

<b>取扱説明書</b>		図番	0220K-01A
品名	FX-5B	CAD	PC-01/D/0200
対応ケーブル	5C-FB・S-5C-FB・5C-HFB・指定3重シールド	発行年月日	2003年4月2日

① 準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナイフ（カッター）</li> <li>・ニッパー</li> <li>・挿入治具 T-FX-5</li> <li>・スパナ（口幅 14mm）</li> <li>・トルクレンチ 14×7.85N・m(80Kgf/cm) 13×1.96N・m(20Kgf/cm)</li> </ul>	<p>コネクタ構造図</p>
---------	---	----------------

	5C-FB・S-5C-FB	5C-HFB・指定3重シールドケーブル
② 組立作業	<ol style="list-style-type: none"> <li>コネクタの締付金具を使用ケーブルに挿入します。</li> <li>ケーブルの外被をナイフで30mm切り取ります。  注意：編組に傷を付けないようにして下さい。</li> <li>ケーブルの編組を折り返します。</li> <li>専用工具(T-FX-5)にフェルールをセットします。 </li> <li>フェルールをアルミ箔と編組の間に挿入します。 注意：折り返した編組にフェルールのツバが密着するまで挿入してください。</li> <li>ケーブルの編組を折り返し部分で切断します。</li> <li>ナイフでケーブルのアルミ箔と絶縁体をフェルールの端面で切り取ります。 注意：中心導体に傷を付けないようにして下さい。  ※フェルールを密着させる ※アルミ箔と絶縁体を切断 ※編組を切断（フェルールの近くで切断）</li> <li>T-FX-5の孔にケーブルの中心導体を入れ、突出した部分をニッパーで切断します。（中心導体寸法：9mm）  ※ニッパーにて切断する</li> <li>ケーブルの中心導体を曲げないようにコネクタ本体にフェルールを挿入し、締付金具を手で仮締めします。</li> <li>本体をスパナで固定し、7.85N・m(80kg・cm)のトルクレンチで締付金具を確実に締付けます。 </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>コネクタの締付金具を使用ケーブルに挿入します。</li> <li>ケーブルの外被と外側のアルミ箔をナイフで30mm切り取ります。  注意：編組に傷を付けないようにして下さい。</li> <li>ケーブルの編組を折り返します。</li> <li>専用工具(T-FX-5)にフェルールをセットします。 </li> <li>フェルールを内側のアルミ箔と編組の間に挿入します。 注意：折り返した編組にフェルールのツバが密着するまで挿入してください。  ※フェルールを密着させる ※アルミ箔と絶縁体を切断 ※編組を切断（フェルールの近くで切断）</li> <li>ケーブルの編組を折り返し部分で切断します。</li> <li>ナイフでケーブルのアルミ箔と絶縁体をフェルールの端面で切り取ります。 注意：中心導体に傷を付けないようにして下さい。</li> <li>T-FX-5の孔にケーブルの中心導体を入れ、突出した部分をニッパーで切断します。（中心導体寸法：9mm）  ※ニッパーにて切断する</li> <li>ケーブルの中心導体を曲げないようにコネクタ本体にフェルールを挿入し、締付金具を手で仮締めします。</li> <li>本体をスパナで固定し、7.85N・m(80kg・cm)のトルクレンチで締付金具を確実に締付けます。 </li> </ol>

③ 取付	<p>※ コネクタを機器に接続する場合は、規定のトルクレンチを使用して締付けて下さい。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"><b>標準締付トルク：1.96N・m(20Kgf・cm)</b></p>	
---------	---	--